

はじめに

この記録は、第34回衆議院議員総選挙(昭和51年11月15日公示、12月5日選挙)、第13回最高裁判所裁判官国民審査(昭和51年11月15日告示12月5日審査)、福岡県議会議員(大川市選挙区)補欠選挙(昭和51年6月15日告示、27日選挙)及び福岡県豊前海区、筑前海区、福岡県有明海区、海区漁業調整委員会委員選挙(昭和51年7月12日告示、8月4日選挙)並びに昭和50年7月2日から昭和52年2月11日までに執行された市町村長、議会議員選挙の結果を収録したものである。

今回の総選挙は、昭和50年末から衆議院の解散が噂にのぼり、次に51年4月解散必至と目されていたが、2月に突発した「ロッキード事件」によって解散の時期は混沌となった。その後10月選挙がとり沙汰された時期もあったが、結局11月10日に挙行された天皇在位50年記念式典後に公示され、戦後初めての任期満了による選挙となった。

また、昭和50年7月「金のかからない選挙」をめざして、公職選挙法及び政治資金規正法が改正されて、初めて全国規模で行われた選挙でもあり、法改正の成果が注目され、さらに国民の耳目を奪ったロッキード事件が選挙の結果にどのように反映するのか、衆議院における保革の勢力分野に果して変動があるのかなど今までになく選挙人の選択が、重大な意義をもった選挙であった。

選挙の結果は、今回から定数が20名増加した511の議席を899名の候補者が競う少数激戦の選挙となり、投票率も73.45%と戦後8番目の高率となった。

衆議院における各党の勢力分野は、(選挙終了時)自民党が解散時の265議席から249議席に減少し、戦後単独で維持してきた過半数を割るというまさに日本政治史の転換点となり、一方公明、民社両党に代表される「中道革新」勢力の伸長と、新保守主義を掲げる新自由クラブの躍進が注目され、又前回の総選挙において38議席(解散時39議席)を獲得し、野党第2位を占めていた共産党が、17議席に激減したものの、自民党の不振により、衆議院における「保革伯仲」時代の幕あけとなった。

本県においては、無風選挙区と言われた3区を除き、候補者間の競争の激しさを反映して、1区、2区、4区とも44年、47年総選挙の投票率を上回り、当選ラインも大幅に底上げされる結果となった。

各党の消長は、47年選挙と比較し、自民が6議席から8議席へ2議席増加し、公明が2議席から各区1名の当選を果し4議席へ、社会が4議席から5議席へ、民社が3議席から2議席へ

また共産党は3議席から全区で次点にとどまり3議席を失ってしまった。

管理面では、今回の選挙からはじめて新公営制度が適用されたが、大したトラブルもなく、順調な滑り出しをみせ、また政見放送が4分30秒から1分間延長されて5分30秒となり、選舉人に候補者の政見を伝える媒体としてのテレビの役割が増々大きくなってきた。

他方からて候補者の政見を伝達するための手段として大きな役割りを果してきた立会演説会は、1区のみ候補者が10人を越えたため、2班編成により実施したが、いずれの会場においても聴衆は少く、選挙ごとに減少の一途をたどっており制度の趣旨は次第に失われつつある。

今回の選挙も年末の多忙な時期に執行されたため、管理執行上多くの困難があったにも拘らず、無事に選挙を終ることができたのは、市区町村選挙管理委員会をはじめ関係各位のご協力のたまものと深く感謝する次第である。

昭和52年2月

福岡県選挙管理委員会

委員長 宮崎時春



投票用紙の配達(フクニチ新聞社提供)



師走選挙(朝日新聞社提供)



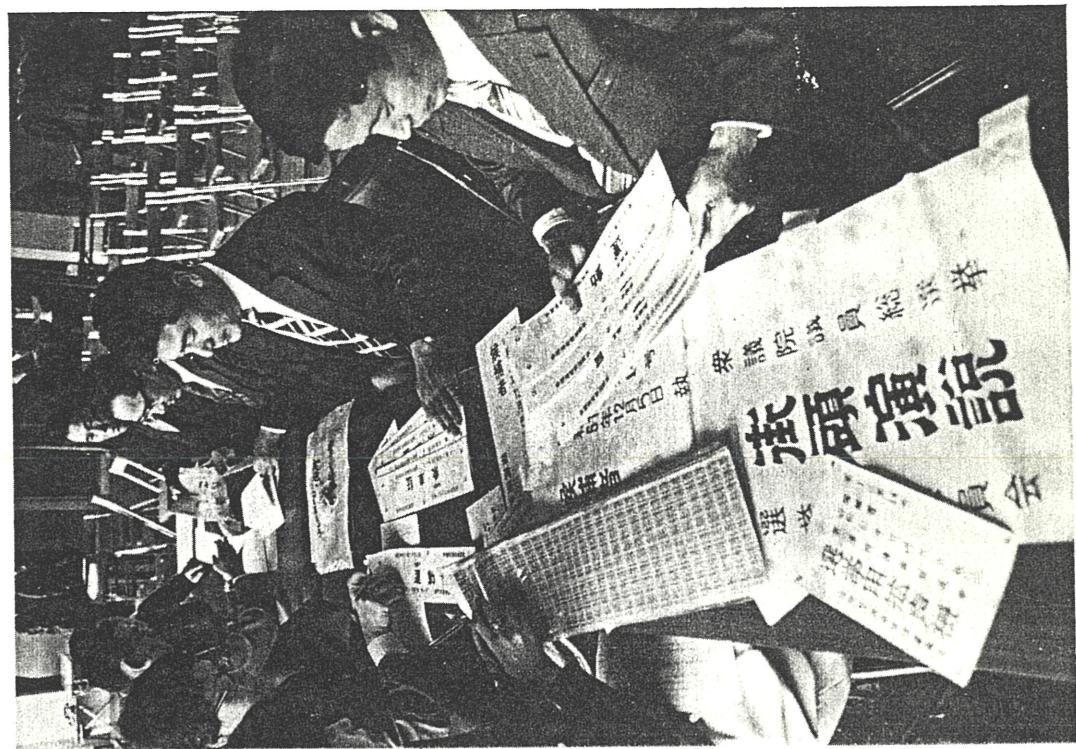
婦人会員の応援による投票所づくり(読売新聞社提供)



街頭啓発（西日本新聞社提供）



ポスター掲示場設置（西日本新聞社提供）



立候補リハーサル（毎日新聞社提供）



小呂小学校での不在者投票（朝日新聞社提供）

目 次

第一編 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査

第 1 章 衆議院議員総選挙

1 選挙長及び同職務代理者	1
2 立候補者に関する調	1
3 当選人に関する調	3
4 選挙公報	4—1～4—20
5 政見放送の実施計画及び放送に関する調	5
6 立会演説会開催計画、日時、会場及び順序に関する調	16
7 投票結果に関する調	24
8 候補者別得票数に関する調	32
9 無効投票調	40
10 選挙運動の法定費用額及び収支報告書の要旨に関する調	46

第 2 章 最高裁判所裁判官国民審査

1 審査分会長及び同職務代理者	63
2 審査に付される裁判官の氏名等	63
3 審査公報	64
4 投票状況に関する調	66
5 騴免を可とする投票数・罷免を可としない投票数に関する調	72
6 無効投票調	90

第 3 章 各種資料

1 各党の重点公約	96
2 事務日程表	99
3 第34回衆議院議員総選挙啓発推進事業要綱	110
4 臨時啓発事業の概要	112
5 選挙当日有権者見込数に関する調	114
6 選挙事務報告例による各種報告調	122
(総選挙)	
(1) 開票結果に関する調	122
(2) 選挙人名簿登録者数に関する調	123
(3) 有権者数、投票者数及び投票率に関する調	123
(4) 候補者の届出に関する調	124

(5) 選挙区別、党派別立候補者数、競争率に関する調	125
(6) 党派別、男女別、新現元別候補者数に関する調	125
(7) 職業別候補者数に関する調	125
(8) 選挙運動事務員の届出をした候補者数に関する調	126
(9) 年令別候補者数に関する調	126
(10) 党派別、男女別、新現元別当選人数に関する調	126
(11) 職業別当選人数に関する調	127
(12) 年令別当選人数に関する調	127
(13) 党派別、男女別得票数に関する調	127
(14) 落選人に関する調	127
(15) 投票総数、有効投票数及び無効投票数等に関する調	128
(16) 有効投票に関する調	128
(17) 無効投票に関する調	128
(18) 仮投票に関する調	128
(19) 点字投票に関する調	129
(20) 代理投票に関する調	129
(21) 不在者投票用紙等の請求等に関する調	129
(22) 不在者投票の受理、不受理に関する調	130
(23) 不在者投票管理者別不在者投票に関する調	130
(24) 指定船舶における不在者投票に関する調	131
(25) 投票所に使用した施設に関する調	131
(26) 線上投票の期日別投票区数に関する調	131
(27) 投票所開閉時刻の繰り上げ、繰り下げに関する調	132
(28) 投票箱の送致に関する調	132
(29) 開票区に関する調	132
(30) 選挙区別、開票期日別の開票区数、有権者数に関する調	133
(31) 立会人に関する調	133
(32) 投票管理者及び投票所事務従事者に関する調	133
(33) 開票管理者及び開票所事務従事者に関する調	134
(34) 選挙長及び選挙会事務従事者に関する調	134
(35) 選挙公報に関する調	134
(36) 投票所記載所の氏名等の掲示に関する調	134
(37) ポスター掲示場に関する調	135
(38) 立会演説会の開催計画等に関する調	137
(39) 立会演説会の開催度数に関する調	137
(40) 立会演説会の演説者等に関する調	138

(41) 立会演説会に使用した施設に関する調	138
(42) 立会演説会の聴衆等に関する調	138
(43) 個人演説会の会場数に関する調	141
(44) 個人演説会の会場使用度数に関する調	141
(45) 新聞広告に関する調	141
(46) 政党その他の政治団体の政治活動用ポスター検印又は証紙交付に関する調	142
(47) 政党その他の政治団体の政談演説会の開催回数に関する調	142
(48) 政見放送に関する調	142
(49) 確認書を交付した推薦団体に関する調	143
(50) 入場券発行状況に関する調	144
(51) 選挙運動に関する収入及び支出に関する調	146
(52) 選挙運動用自動車使用公営に関する調	150
(53) ビラ作成公営に関する調	150
(54) ポスター作成公営に関する調	151
(55) ポスター作成公営に関する調	151

(最高裁判所裁判官国民審査)

(1) 投票結果に関する調	152
(2) 投票総数、有効投票数及び無効投票数等に関する調	152
(3) 無効投票に関する調	152
(4) 仮投票に関する調	152
(5) 点字投票に関する調	152
(6) 代理投票に関する調	153
(7) 不在者投票の受理・不受理に関する調	153
(8) 龍免を可とする投票数、可としない投票数等に関する調	153
7 投票速報状況に関する調	154
8 開票速報状況に関する調	162
9 市区町村の開票開始、終了時刻に関する調	178
10 党派別、選挙区分別得票数に関する調	182
11 政党別得票数の前回総選挙との比較調	186
12 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査投・開票状況速報実施に関する調	224
(1) 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査投・開票速報要綱	224
(2) 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査投・開票速報実施要領	230
13 福岡県の戦後における各種選挙に関する調	252

第二編 福岡県議会議員補欠選挙（大川市選挙区）

1 事務日程表	260
2 選挙長及び同職務代理者	262
3 立候補者氏名等	262
4 当選人に関する調	262
5 当日有権者数及び投票結果調	262
6 候補者別得票数等に関する調	263
7 無効投票調	263
8 候補者の収支報告の要旨に関する調	264

第三編 海区漁業調整委員会委員一般選挙

1 事務日程表	268
2 選挙長及び同職務代理者調	274
3 候補者調	274
4 当選人に関する調	276
5 選挙人名簿登録者数、当日有権者数及び投票結果に関する調	278
6 候補者別得票数等に関する調	280
7 無効投票調	282

第四編 市町村の長及び議会議員の選挙

1 市町村選挙執行年月日等調	285
2 長の選挙結果	286
(1) 市 分	
・ 豊前市長選挙	286
・ 大川市長選挙	286
・ 甘木市長選挙	286
・ 行橋市長選挙	288
・ 福岡市長選挙	288
・ 山田市長選挙	288
・ 八女市長選挙	290
(2) 町 村 分	

• 方城町長選挙	290
• 夜須町長選挙	290
• 赤池町長選挙	292
• 那珂川町長選挙	292
• 高田町長選挙	292
• 宗像町長選挙	294
• 福間町長選挙	294
• 扉川町長選挙	294
• 久山町長選挙	296
• 香春町長選挙	296
• 筑穂町長選挙	296
• 金田町長選挙	298
• 広川町長選挙	298
• 三橋町長選挙	298
• 津屋崎町長選挙	300
• 大島村長選挙	300
• 北野町長選挙	300
• 黒木町長選挙	302

2 議会議員の選挙結果

(1) 市 分

• 飯塚市議会議員一般選挙	306
• 豊前市議会議員一般選挙	310
• 行橋市議会議員一般選挙	312
• 北九州市議会議員一般選挙	314

(2) 町 村 分

• 筑城町議会議員一般選挙	324
• 宮田町議会議員一般選挙	326
• 荏田町議会議員一般選挙	330
• 大刀洗町議会議員一般選挙	332
• 立花町議会議員一般選挙	334
• 三瀬町議会議員一般選挙	336
• 筑穂町議会議員一般選挙	338
• 広川町議会議員一般選挙	340
• 新吉富村議会議員一般選挙	342

・ 勝山町議会議員一般選挙	342
・ 豊津町議会議員一般選挙	344
・ 大平村議会議員一般選挙	346
・ 宗像町議会議員補欠選挙	348
・ 広川町議会議員補欠選挙	348